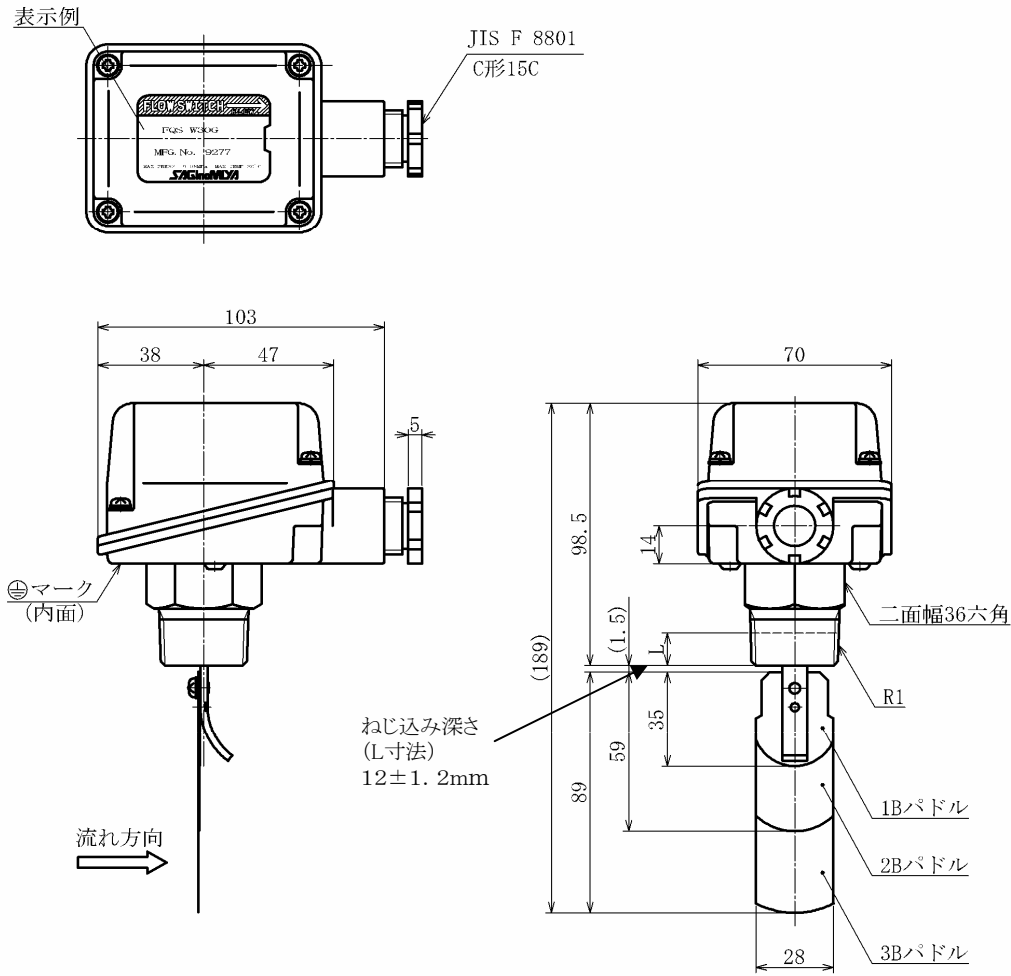


フロースイッチ現地取付要領図
 CA/CAH-P1180F~P5300F形
 CA/CAH-P1180F II~P4750F II形

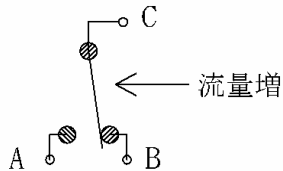
作成:2006年 9月 1日
 三菱電機株式会社

1.外形寸法と接点機構

外形寸法図



接点機構



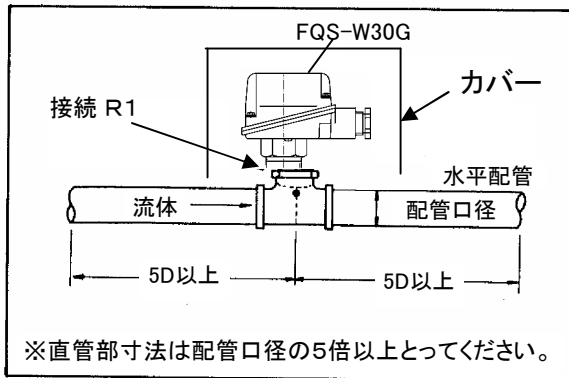
流量(流速)正常時:端子C-A間 閉
 流量(流速)低下時:端子C-B間 閉

<注意>

- 1) 設定流量は全機種、フロースイッチの最少流量(100 ℓ/min:現地水配管3Bの場合)に設定してあります。フロースイッチのパドルが流体に垂直に当るように取り付けてください。また、ユニットに付属のフロースイッチには3種類のパドルを付属しています。フロースイッチのパドル取付は、パドル1Bを下にして2B,3Bパドルの順に重ねて取付けてください。

2. フロースイッチ取付時の注意

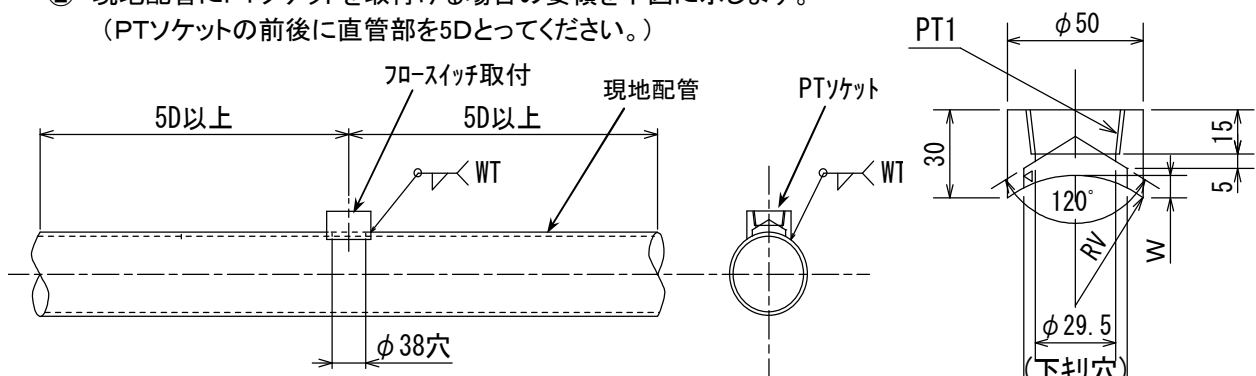
- ① フロースイッチは、冷温水入口配管及びブライン入口配管に取り付けてください。
- ② フロースイッチ本体はユニットに付属し、単品出荷となります。(現地配管に取付けます)
- ③ フロースイッチは工場にて設定して出荷します。現地で設定値の変更はしないでください。
- ④ 取付けには“T”形継手または溶接継手を使用してください。
溶接継手を使用するときはハーフカップリングのもの、またはできるだけ寸法の短いものを使用してください。
- ⑤ フロースイッチ取付部の前後は直管部が配管口径の5倍以上となるように配管して下さい。



- ⑥ フロースイッチは必ず水平配管に垂直に取り付けて下さい(垂直配管への取付は不可)。また、流体がパドルに対し、垂直に当るようにして下さい。
- ⑦ フロースイッチの矢印と流れの方向を合わせてください。
- ⑧ 配管系の屈曲部、排出口、弁取付部の近傍には取り付けないでください。
- ⑨ フロースイッチの配線は、ユニットに付属のキャプタイヤケーブル(耐候性を有した電線)を使用してください。
- ⑩ 現地配管をラッキングする際にフロースイッチに雨水及び紫外線対策としてカバーを取り付けてください。(上図参照) また、フロースイッチの調整及び取外しが可能なように施工してください。

3. フロースイッチ取付時に市販のPTソケットを使用する場合のお願い

- ① フロースイッチの取付けに市販のPTソケット(JISB0405の規格品)を使用する場合は、サイズ1×30のソケットを下図の如くR加工及びφ38穴加工を追加加工したものを使用してください。
- ② 現地配管にPTソケットを取付ける場合の要領を下図に示します。
(PTソケットの前後に直管部を5Dとってください。)



<変化寸法表> 単位mm

現地配管サイズ	V	W
3B	45	7.5
4B	57	6

※現地配管サイズが4B以上となる場合にもフロースイッチのパドル取付は、パドル1Bを下にして2B,3Bパドルの順に重ねて取付けてください。
また、パドルが水の流れを検知できるようにPTソケットの高さを調整し現地配管にフロースイッチを取り付けてください。

以上